

こんにちは 日本共産党の梅村さえこ事務所です。この場所をお借りして、お話をさせていただきます。みなさん。暮らしはいかがですか。食料品もガス代も値上がりして本当に大変です。これはウクライナ危機だけでなく、非正規雇用を増やして貧困を広げ、給料や年金を下げた「アベノミクス」の失敗が原因です。実質賃金は20年間で61万円も下がっています。ところが、岸田首相はこの物価高騰には無策。それどころか、「貯蓄から投資へ」「一億総株主」などと言いました。どこに株を買うお金があるのでしょうか。参院選挙では、国民の生活実態がわからない自民・公明政権にNOの審判を下しましょう。

日本共産党の梅村さえこは、「大企業とお金持ちのための政治」から、「すべての国民が安心して暮らせる危機に強い経済」を目指しています。まず「消費税の5%減税」です。世界ではもう86カ国が消費税を減税。さらに、最低賃金を1500円に引き上げ、非正規雇用の待遇改善など、働く人が大事にされる国にしましょう。高すぎる大学学費は半分に、学校給食費の無料化など、教育・子育ての予算を増やします。10月からの後期高齢者の医療費2倍化は中止し、減らない年金制度に変えます。財源は、アベノミクスで大もうけした大企業の内部留保に課税して10兆円の財源を生み出します。みなさん。大企業から1円の企業献金ももらわない、弱い立場の方に向かって寄り添う日本共産党を伸ばして下さい。

みなさん。日本の食糧自給率は37%。エネルギーは8割を輸入に頼っています。先進国でこんな国はありません。農業に所得補償をして後継者を育てましょう。太陽光など自然再生エネルギーを増やして食糧もエネルギーも自給自足できる国に変えましょう。また、男女の賃金格差は年間240万円にもなります。賃金格差をなくし、選択的夫婦別姓、同性婚を直ちに認めます。梅村さえこは「誰もが自分らしく生きられる多様性のあるジェンダー平等社会」を作ります。

みなさん。ロシアの侵略から4カ月。日本共産党は「ロシアは国連憲章を守れ」とみなさんと声を上げてきました。ところが、このウクライナ危機に便乗して、「軍事力を2倍化し、敵基地先制攻撃、核兵器を持つ」と主張しているのが自民党、維新の会などです。しかし、「武器には武器を」「核兵器には核兵器を」となれば、限らない悪循環を招くだけです。万が一先制攻撃などすれば、報復されるリスクは限りない。こんな無責任な話はありません。みなさん。日本は悲惨な戦争体験から、世界に先駆けて戦争を放棄した憲法9条を持つ国です。アメリカとだけ軍事協力するのではなく、アジアの国々と信頼を深める平和外交で、「戦争を未然に防ぐ」ことが政治の役割ではないでしょうか。今度の参院選挙は、軍事費を二倍にして暮らしを壊し、憲法を変えて戦争できる国にしようとする自民・公明・維新か、憲法9条を生かした平和外交を徹底する日本共産党かが問われています。党を作って100年。命をかけて戦争反対を貫いてきた日本共産党を伸ばして下さい。

最後に、テレビでお馴染みの小池晃書記局長が大宮駅でお話します。ぜひお誘いあわせでお聞きください。6月11日土曜日午後2時から大宮駅西口です。これで訴えを終わります。長い間のご協力ありがとうございました。